

平成29年度の重点課題

・本校の平成29年度新体力テスト結果と平成28年度県平均値・平成28年度全国平均値を比較した場合、県平均値かつ全国平均値未満であった項目は、男子48項目中24項目、女子48項目中26項目であった。

・体力合計点において、上記と同様に比較した場合、県平均値かつ全国平均値未満であった項目は、男子2/6学年、女子3/6学年であった。

・特に、県平均値、全国平均値未満となった学年が多い本校の課題となる項目は以下のとおりであった。

- ① 50m走
  - ・男女共に、5/6学年
- ② ボール投げ
  - ・男子5/6学年、女子3/6学年

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ① 体育科での取組
  - ・運動量の確保をねらい、授業の始めに「おにごっこ」を行ったり、固定遊具を活用した「サーキット」を行う。
- ② 環境整備
  - ・体力を高めるアトラクションなど、児童が意欲的かつ日常的に体を動かすことができる環境の工夫を行う。
- ③ 体を動かす機会の確保
  - ・朝の時間を活用して外遊びを行わせ、遊びを習慣化させていく。
  - ・月に1回、ロング昼休憩を設定して、学級・縦割り班・先生と遊ぶようにする
- ④ 委員会との連携
  - ・体育委員会が中心となり、朝の外遊びを推進させる。
- ⑤ ドッジボール大会の実施
  - ・ドッジボール大会を全校で企画、実施することで外遊び推進を図る。

平成30年度新体力テストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.33	12.82	30.06	29.39	26.64	11.32	120.97	10.27	35.00	第1学年	9.09	10.44	35.59	31.25	21.16	11.63	115.94	6.88	35.97
第2学年	11.18	12.87	27.57	30.29	27.87	10.41	121.26	11.32	37.30	第2学年	10.32	15.22	30.68	28.92	23.16	10.81	112.35	7.43	38.38
第3学年	13.92	18.89	25.15	36.27	40.56	10.03	141.58	15.08	45.28	第3学年	12.93	14.69	28.28	33.76	35.21	10.75	132.14	9.72	43.72
第4学年	17.32	20.90	32.27	44.29	41.86	9.57	145.81	14.91	51.95	第4学年	16.46	21.04	32.50	44.69	38.65	9.61	149.35	13.04	56.04
第5学年	17.55	24.28	36.24	45.52	46.14	9.49	140.28	20.21	55.03	第5学年	17.51	20.26	38.46	43.17	34.63	9.84	133.43	14.86	55.60
第6学年	21.47	22.83	34.43	49.87	60.00	8.92	171.73	27.10	62.07	第6学年	20.39	24.78	38.41	47.18	57.30	9.01	158.76	17.18	65.44

■ 県平均値かつ全国平均値未満

平成30年度新体力テストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.33	12.82	30.06	29.39	26.64	11.32	120.97	10.27	35.00	第1学年	9.09	10.44	35.59	31.25	21.16	11.63	115.94	6.88	35.97
第2学年	11.18	12.87	27.57	30.29	27.87	10.41	121.26	11.32	37.30	第2学年	10.32	15.22	30.68	28.92	23.16	10.81	112.35	7.43	38.38
第3学年	13.92	18.89	25.15	36.27	40.56	10.03	141.58	15.08	45.28	第3学年	12.93	14.69	28.28	33.76	35.21	10.75	132.14	9.72	43.72
第4学年	17.32	20.90	32.27	44.29	41.86	9.57	145.81	14.91	51.95	第4学年	16.46	21.04	32.50	44.69	38.65	9.61	149.35	13.04	56.04
第5学年	17.55	24.28	36.24	45.52	46.14	9.49	140.28	20.21	55.03	第5学年	17.51	20.26	38.46	43.17	34.63	9.84	133.43	14.86	55.60
第6学年	21.47	22.83	34.43	49.87	60.00	8.92	171.73	27.10	62.07	第6学年	20.39	24.78	38.41	47.18	57.30	9.01	158.76	17.18	65.44

■ 県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 学校全体
  - ・県平均かつ全国平均値未満であった項目は、男子は48項目中18項目、女子は15項目であった。
  - ・体力合計点において、上記と同様に比較した場合、県平均かつ全国平均値未満であった学年は、男子6学年中2学年、女子6学年中3学年であった。
- 男子
  - ・6学年中4学年が県平均かつ全国平均値を下回った項目が、「20mシャトルラン」「ボール投げ」であった。
- 女子
  - ・6学年中4学年が県平均かつ全国平均値を下回った項目が、「長座体前屈」であった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 学校全体
  - ・特に、学校以外で全く運動を行わない児童の体力面の低下は大きな課題である。体力向上のためには、学校の授業で行う体育科の授業改善はもちろんのこと、遊ぶ時間と機会の確保が重要となる。放課後は、帰宅してから外に遊びに行く時間がなかったり、習い事があるなど学校からの働きかけでは体力向上に関する取り組みが効果的とならない実態もある。そこで、休憩時間に積極的に外遊びを行うような、体を動かすことが好きな児童を育てる必要がある。そこで、児童が外遊びできる時間の確保を行うとともに、児童が自発的に外遊びを行うように、ドッジボールやなわとび等の推進を行う。
  - ① 「20mシャトルラン」
    - ・冬の体育授業において、導入段階では体が温まっていないことも踏まえ、授業開始時にしほ取鬼ごっこやサーキット運動などを取り入れ、楽しみながら思いっきり体を動かす機会を必然的に設ける。
  - ② 「ボール投げ」
    - ・投力を高めるアトラクションを作成して環境整備を行う。
    - ・校内行事や外遊びの中で、ドッジボールを推進していく。
  - ③ 「長座体前屈」
    - ・体育授業前の準備体操の中に、立位体前屈を行うなど、柔軟性を向上させる取り組みを長期的かつ継続的にやっていく。

平成31年度の目標値

- 学校全体
  - ・男女共に、県平均かつ全国平均値未満となる課題項目を本年度以下（男子：18/48項目、女子15/48項目）を目指す。
- 男子
  - ・「20mシャトルラン」において、県平均かつ全国平均値未満となる課題項目を本年度以下（4/6学年）とする。
- 女子
  - ・「長座体前屈」において、県平均かつ全国平均値未満となる課題項目を本年度以下（4/6学年）とする。